# B 情報サービスの利用環境

# B-1 情報教育システム

ここでは、大阪府立大学情報基盤センターの情報教育システムを利用するための情報を学生向けにまとめています。 アプリケーションの利用方法については、教科書などを参照してください。

#### 01 情報教育PCについて

授業や自習等で使用するPC(以下「情報教育PC」と呼びます)は、通常のPCとは異なり、ハードディスクにOSやアプリケーションを搭載していません。必要に応じてネットワーク経由で転送して実行するしくみになっています。 情報教育PCのハードウェア構成は、以下の通りです。

機種	Lenovo ThinkCentre M720s Small
仕様	CPU:インテル Core i7-8700プロセッサ (3.20GHz) メモリ:16GB, ストレージ:256GB SSD グラフィック:NVIDIA Geforce GT730 2GB DDR5 解像度:1280×1024
周辺機器	19型スクエアモニタ、省スペースKB、光学式マウス、DVD-ROMほか

### 02 情報教育PCの操作

#### ■情報教育PCの起動とOSの選択



①情報教育PCの電源ボタンを押し、電源を 入れます。

- ②電源を入れると、左のような画面が表示されます。 ※キャンパスごとにメニューが異なります。
- ③画面中央にあるメニューからOSを選択します。キー ボードの ↑ ↓ キーでOSを選択し Enter キーを押 します。
  - ※1分間何も操作しなかった場合、自動的にWindows10が起動します。

情報サービスの利用環境



#### ■Windows10の場合

○ログオン処理

ログオンとは、利用者IDとパスワードを入力して、これからシステムを利用するのがユーザ本人かどうかを確認する処理のことです。これは、本システムのように複数のユーザが情報教育PCを共有する環境では必要な操作です。



①OSの起動後、左の画面が表示されたら、Enter キーを押してください。

②左のログオン画面が表示されたら、マウスポインタ (画面上の矢印マーク)をユーザー名とパスワード の入力欄に移動し、利用者IDとパスワードをそれ ぞれ入力してください。

入力したパスワードは、他人に見られないよう画面上は「●」 に置き換えられて表示されますので、打ち間違えない ように注意してください。

③利用者ID・パスワードを入力したあと、画面上の→ボタンをクリックするかキーボードから Enter キーを押してく ださい。しばらく待つと「Windowsの準備をしています」 画面が表示され、ログオン完了となります。

ログオン手順が完了するとWindowsの画面が表示され、アプリケーションが利用できるようになります。

## 

情報教育PCの画面はタッチパネルではありません。指で触らないでください。

#### ○デスクトップ画面説明



 ①Windowsを起動すると、左のデスクトップと 呼ばれる画面が表示されます。(「Personal Counter」の小さい画面も表示されます。 「Personal Counter」は「終了」ボタンをクリッ クすると消えます。)

ログオンする毎に表示される「Personal Counter」画面は、自分がこれまでにプリンタ で印刷した枚数を通知するものです。これらの 制限値については「04 プリンタの利用」を参照 してください。また、制限を超えないように気を つけましょう。



Word、Excelなどのアプリケーションを使用する場合はスタートボタンをクリックします。 上図のように、メニューが表示されますので、タイルから目的のアプリケーションを選択してください。

#### 本システムで利用可能な代表的なソフトウェアは以下のとおりです。

	Windows10	Linux CentOS7		
情報基礎教育	Microsoft Office2019, OpenOffice Internet Explorer, Firefox Adobe Reader VisualStudio 2019 Eclipse ほか	OpenOffice Firefox Adobe Reader Eclipse ほか		
専門教育	Mathematica ChemOffice Creo Parametric (中百舌鳥のみ) ほか	Mathematica ほか		

※他にも多くのソフトウェアが利用可能です。詳しくは学生ポータルの「情報教育システム」の「利用できるアプリケーション」をご覧ください。

○シャットダウン

情報教育PCはいきなり電源を切ってはいけません。必ずシャットダウンという操作によって電源を切るようにして ください。シャットダウン操作を行うと自動的に電源が切れます。

①動作しているアプリケーションがあれば、すべて終了させます。



②画面の左下の隅にスタートボタンが ありますので、ここにマウスポインタ を移動し、クリックします。

-	7-Zip	Firefox	Mozilia Thunderbird	プロイル名を指定 して実行
A		インターネット		
AB	Access			
	Acrobat Reader DC	<b>F</b> ar	e	
	ActivePerl 5.26.1 Build 2601 (64	FFFTD	Internet	Coccele Chrome
	Anaconda3 (61-bit) 新規		capiorer	
	AntConc		1	
	APPRPN Ver.6.0 for Windows	Google Earth Pro	Secure Shell Client	Secure File Transfer Client
クリック	AZ-Prolog.963	Ξ		
<u>_</u>	Blend for Visual Studio 2017	Tera Term		г
シャットダウン				
再起動		7095329		
ۍ 📙	CaboCha ChemOffice 2017	E	•	<b></b>

③表示されたメニューの「電源」ボタ ンをクリックして、シャットダウンを 選択します。しばらくすると、情報教 育PCの電源が切断されます。

必ず電源が切れたことを確認してか ら退室してください。

#### 03 情報教育PCのドライブ構成

Z:ドライブをはじめとするユーザの領域では、各ユーザが個人で自由にデータの保存ができます。利用可能なデータ 容量(X:Y:Z:の合計)は、ユーザ1人につき最大800MBです。Windowsでは「PC」を開いて(Z:)にマウスをあてる、 Linuxでは「ユーザーIDのホーム」を開くと下に、空き容量が表示されます。

なお、他のユーザの領域を見ることはできません。

ドライブ	用途
C:	システムドライブ (OS本体とアプリケーション) ※書き込み不可
X:	ユーザのホームページ公開用フォルダ (public_html)
Y:	ユーザのLinuxホームディレクトリ
Ζ:	ユーザのWindowsホームフォルダ



# 

デスクトップ等システムドライブにファイルを保存しないでください。ログオフ時に廃棄されます。必要なファイルは、必ずホームフォルダ等に保存してください。

#### 04 プリンタの利用

Personal Counter			×		
ログインユーザー名	: fx-admin				
	ポイント	表	示更新	f	
「出力実績/上限(ポイ	214				
出力総数:	0 / 200	(実績)	上限)		
カラー:	- / -	(実績)	上限)		
白黒:	-1 -	(実績)	上限)		
<u>用紙サイズ</u> A 3 (297x420m	カラー単価 400	白黒	単価 10		
A 3 (297x420mm	4.00		1.0	0 -	
A 4 (210x297m	4 00		10	0	
その他	4.00		1.0	0	
				•	
バージョン情報。	-		終了		

プリンタの印刷枚数はポイントで管理しており、ユーザ1人につき 年間200ポイントまでに制限されています。これは、情報教育システ ムを利用した授業において使用する枚数を考慮して決められたもの です。万一制限を超過すると、それ以上印刷できなくなります。超過 しないように計画的に印刷するようにしてください。

情報教育PCにログオンする度に、左の画面(Personal Counter) が表示されます。自分が印刷した枚数は「出力総数」の「実績」で確認できます。なお、モノクロ印刷は片面印刷・両面印刷とも1ポイント とカウントされますので、両面印刷することを心がけてください。

また、カラー印刷は片面印刷・両面印刷とも4ポイントとカウントさ れますので、注意してください。(カラープリンタは、中百舌鳥キャンパ スはB3棟情報教育教室、羽曳野キャンパスはL202情報教育教室、り んくうキャンパスはB213情報教育教室に設置しています。)

プリンタの利用に関する注意事項は次の通りです。

- ・印刷可能な用紙サイズはA4のみです。印刷時はA4以外の用紙サイズを指定しないでください。但し、CAD実習の 学生に限り、A3用紙への印刷を認めています。
- ・本システムで用意した用紙以外の使用は禁止します。規格外の用紙(A4以外の用紙)を使用すると、紙詰まりや印 刷ドラムを傷つける恐れがあるためです。
- ・本システムのプリンタは、あくまで教育目的で設置されたものです。クラブやサークルの宣伝用チラシなどの印刷 は禁止します。
- ・印刷した紙は、必ず各自で持ち帰ってください。出力したまま、プリンタに放置しないでください。
- ・一度に印刷できる上限枚数は、40ポイントです。40ポイント以上あるファイルを印刷する場合は、40ポイント毎に 分けて印刷してください。
- ・印刷枚数が制限を超過した場合、授業で必要な場合に限り印刷枚数の追加を認めます。詳しくは学生ポータル 「情報教育システム」の「印刷枚数制限について」をご覧ください。



05 USBフラッシュメモリの接続

USBフラッシュメモリは小型で容量も大きく、自宅等のPCとのデータのやり取りに大変便利です。

USBフラッシュメモリを使用する場合は、情報教育PCに接続されている USB延長コードに接続してください。PC本体の破損を避けるため、本体の USBコネクタは使用しないでください。

#### 06 USBフラッシュメモリの取り外し

USBフラッシュメモリの使用後は、USBフラッシュメモリを停止させた後にUSB延長コードから取り外してください。



 デスクトップ画面下段のタスクバー 右端にある「ハードウェアの安全な 取り外し」アイコンを左クリックして ください。

(アイコンにカーソルを合わせると
「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」というポップアップが表示されます。)

- ②「USB~の取り出し」または「~の取り出し」という ポップアップが表示されますので、それにカーソル を合わせ左クリックします。
- ③「USB大容量記憶装置は安全に取り外すことができ ます」というポップアップが表示されたら、USBフ ラッシュメモリをUSB延長コードから外します。



Osaka Prefecture university concational computer system since zo i

🖞 🐗 🎇 🛟 🖬 🗛 🔨

20:37

2019/01/23

₽2